

2023年 索道安全報告書

伊豆パノラマパーク

大日株式会社

はじめに

平素より、伊豆パノラマパークをご利用いただき誠にありがとうございます。
弊社では、「安全第一」を事業経営の基本に掲げ、社員一人ひとりが索道輸送設備に対する安全確保の重要性を常に認識し、全社一丸となって事故防止への積極的な取り組みを推進しております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全に関する情報を定期的に公表することにより、当施設における活動状況について皆さまのご理解を深めていただくことを目的としております。
今後とも、安全でより快適な輸送を実現すべく鋭意努力してまいり所存でございますので、何卒、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

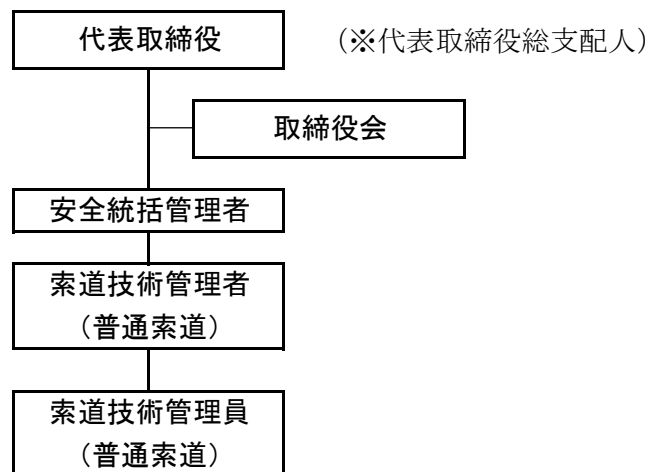
安全方針と安全重点目標

1. 安全方針(輸送の安全に関する基本方針)
弊社では、安全方針を次のように掲げ、総支配人および役員が率先垂範して、社員への知徹底と安全管理体制の確立を図っております。
『法令を遵守し、索道輸送の安全を確立して地域社会に貢献する』
2. 安全重点目標
安全方針にしたがい、次のとおり安全重点目標を掲げております。
 1. 自然・人的災害への対応力強化
 1. 索道係員の資質を向上する
 1. 索道及び周辺設備の4S(整理・整頓・清潔・清掃)を徹底する

安全管理体制

弊社では、輸送の安全を確立するために、安全管理規定に基づき、次のとおり安全管理組織を構築し、それぞれの責務を明確にしております。

<安全管理組織図>



<輸送の安全確保にかかわる責務>

1. 代表取締役
代表取締役は索道輸送の安全確保に関わる最終責任者としての責任と権限を有する。
2. 安全統括管理者
索道輸送の安全確保に関する実務の最高責任者として業務を統括管理する。
3. 索道技術管理者
安全統括管理者の指揮下において、索道施設の保守管理、索道の運行管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。
4. 索道技術管理員
索道技術管理者の指揮下において、索道技術管理者の業務を補助するとともに、索道の運行を管理する。

事故等の発生状況と再発防止策

1. 索道運転事故
2023年、索道運転事故は発生していません。
2. 災害(地震や暴風雨、雷雨など)
2023年、災害による運転停止はありませんが、強風時や雷発生時において、安全確保のためにロープウェイの営業を見合わせる事が11日ありました。
3. インシデント(事故の兆候)
2023年、インシデントは発生していません。

2023年における輸送の安全確保のための取り組み

弊社では、輸送の安全を確保するために、2023年において、社員教育、訓練および索道施設の整備などを実施いたしました。主な実施内容は以下のとおりです。なお、索道運転事故等の発生はありませんでした。

1. 社員教育
 - ・各種講習会(索道技術管理者研修会※テキスト)への参加。
 - ・能力要件シートを活用した業務習熟度の判定、およびレベルアップ教育を実施。
 - ・索道施設の運転取扱い、操作手順についての教育を実施。
 - ・安全管理規程ならびに安全方針・安全三原則・安全重点目標について研修会を実施。
2. 緊急時対応訓練
 - ・索道施設の非常事態を想定した救助訓練を実施。
 - ・防災訓練、消火訓練を実施。
3. 索道施設の整備実施状況
 - ・握索装置オーバーホール、支柱受索装置整備、停留場内機械装置整備他。
 - ・搬器整備
4. 内部監査
 - ・運輸安全マネジメント体制に係わる内部監査を実施。

ご利用の皆様へのお願い

弊社では、安全でより快適なサービスをご提供させていただくために、皆さまからのご意見を真摯に受け止め、改善につなげる具現化活動を推進しています。ぜひご意見等お寄せください。

また、輸送の安全を実現するうえでは、施設をご利用いただく際、皆さまのご協力が必要となります。ロープウェイをご利用の際には、以下事項にご注意ください。

【ロープウェイ乗車時の注意事項】

- ① 乗車する際にサポートが必要な場合は、係員にお申し出ください。
- ② 乗車中は禁煙にご協力お願いします。
- ③ 窓から物を投げ捨てたり、物を落とさないよう注意してください。
- ④ ロープウェイ内で搬器を揺らす等、危険な行為はしないでください。
- ⑤ 感染症拡大防止にご協力ください。
- ⑥ ロープウェイご利用時は係員の案内や指示に従ってください。

■ ご連絡先

本報告書へのご感想、弊社の安全への取り組みに対するご意見等をお聞かせください。

〒410-2211 静岡県伊豆の国市長岡260-1
大日株式会社
伊豆パノラマパーク お客様係